



秋の恵みを味わおう！

～登米市直売所スタンプラリー～

登米市ビンゴラリー開催

登米市産の農畜産物の消費拡大を目的に、地産地消推進店に登録している農産物直売所を巡るスタンプラリーを開催します。ビンゴを完成させた応募者の中から抽選で登米市の特産品が当たります。ぜひこの機会に友達や家族と、市内の恵みを味わってみてはいかがでしょうか。

◆参加直売所

直販所名	住所	電話番号	直販所名	住所	電話番号
伊豆沼農産農家直売所	迫町新田字前沼149-7	0220-28-2986	道の駅米山	米山町西野字新遠田67	0220-55-2747
迫町ふるさと物産館	迫町北方字天形161-84	0220-21-0523	いしこし大好き	石越町南郷字館前207-1	0228-34-3623
とよま観光物産センター「遠山之里」	登米町寺地桜小路2-1	0220-52-5566	道の駅みなみかたもっこの里	南方町新高石浦150-1	0220-58-3111
道の駅林林館	東和町米川字六反33-1	0220-45-1218	道の駅津山	津山町横山字細屋26-1	0225-69-2144
産直なかだ「愛菜館」	中田町石森字本町95-1	0220-35-3050	登米市物産直売所	仙台市青葉区堤町1丁目5-26	022-718-6520
産直がんばる館	豊里町上屋浦16-1	0225-76-6201	みんなでまわっぺ 登米市の直売所！		

【開催期間】 10月1日（土）～11月30日（水）

【応募方法】 ・各直売所を巡り設置されているスタンプを押し、縦・横・斜めいずれかをそろえてビンゴを完成させてください（応募用紙は各直売所に設置されています）。

- ・スタンプを押す場所は、直売所にお尋ねください。
- ・ビンゴ数に応じて応募できるコースが増えます。
- ・応募は、直売所の応募箱に投函してください。
- ・直売所によっては、2カ所押すことができるボーナスポイントがあります。
- ・応募用紙1枚につき、応募は1回までとします。

【賞品】 Aコース：登米産牛10,000円相当 4人
【応募資格：ビンゴライン3列以上完成】

Bコース：特産品セット3,000円相当 20人

【応募資格 ビンゴライン2列以上完成】

Cコース：油麩井セット2,000円相当 40人

【応募資格 ビンゴライン1列以上完成】

特別賞：各直売所詰め合わせセット

【応募者全員の中から抽選で11人】

完走賞：登米産ひとめぼれ 1升

【全ビンゴラインを完成した応募者全員にもれなくプレゼント】※1家族1回まで

【申し込み・問い合わせ】

▶登米市直売所スタンプラリー実行委員会
事務局：登米市産業経済部ブランド戦略室
☎0220 (34) 2716 FAX0220 (34) 2801

行政相談会				
町域名	行政相談委員氏名	開催日	時間	開設場所
迫	尾形重雄	10月19日(水)	10:00～12:00	北方公民館
		10月21日(金)		迫公民館
登米	金田義晴	10月19日(水)	9:00～12:00	登米老人福祉センター
東和	齊藤勉	10月20日(木)	9:30～11:30	錦織公民館「音楽室」
			13:30～15:30	米谷公民館「日本間」
中田	秋山紀久子	10月25日(火)	13:00～15:30	石森ふれあいセンター
豊里	後藤昇	10月21日(金)	9:00～12:00	豊里高齢者趣味の交流館
米山	佐々木啓	10月17日(月)	9:30～12:00	米山総合保健福祉センター
石越	熊谷和夫	10月17日(月)	9:00～12:00	石越総合支所「ボランティア室」
南方	佐々木振作	10月17日(月)	9:30～11:30	東郷公民館
			13:30～15:30	西郷公民館
津山	今野光行	10月17日(月)	9:00～12:00	津山公民館

【問い合わせ】 総務部総務課 総務法制係 ☎0220 (22) 2091

悩みや苦情はまず相談
行政についての相談は
相談委員までお気軽に

行政相談は、国や県、市などへの意見、要望などの相談に応じ、その解決や実現をお手伝いするものです。10月17日（月）から23日（日）までの1週間は「行政相談週間」で期間中は、特設相談日を設け、行政相談委員が皆さんの相談に応じます。相談は無料で、秘密は守られます。気軽にご相談ください。



第7回 登米市産業フェスティバル

とき **10/23 (日) (9:30～15:30)**
ところ **登米市迫体育館、中江中央公園**



登米市には、モノづくり産業として、食品加工や木材加工、電子部品、自動車部品などの多くの業種があります。この度の震災にも負けない、地元企業のモノづくりを知り、その多様なモノづくり産業や企業を紹介するとともに、市民との触れ合いの場を提供するため「～体感！知る見る・登米市モノづくりの原点～登米市産業フェスティバル」を開催します。

当日は、皆さんの身近にあるモノから最先端のモノまで、多数の生産品や加工品の展示・販売、自走型ロボットの実演やコピーの実験、木工教室、登米グルメ村と軽トラ市の合同開催など、体感できるイベントが盛りだくさんです。会場の様子は、FM放送（サテライトスタジオ）でライブ中継されます。ぜひご来場ください。

楽しい体感型イベントが盛りだくさん！子どもも大人も大集合！
モノづくりを見て！知って！登米市産業フェスティバル

- ▶展示コーナー
◆市内企業などの生産品展示
◆市内高等学校などの学習制作品展示

- ▶物産・販売コーナー
◆登米グルメ村&軽トラ市
◆市内産農産物販売コーナー
◆登米産牛くし焼き販売
◆牛肉豚肉消費拡大フェア
◆はっと、油麩井などの販売



- ▶実験・体験コーナー
◆ムラタセイサク君・ムラタセイコちゃんの実演走行
◆実験「コピー機になつてみよう」
◆石巻専修大学「移動ラボ」
◆親子木工教室
◆似顔絵・表札の製作プレゼント



- ▶交流広場・イベント
◆H@！FMの移動サテライトによる実況放送
◆ちびっこ広場
◆チェーンソーアート実演
◆豪華賞品が当たる「スタンプラリー」開催



【問い合わせ】 産業経済部新産業対策室 ☎0220(34)2706



DVに関する知識などを詳しく学びました

市では、特定非営利活動法人ハーティ仙台と共催でDV防止を目的に、市民公開講座ならびにDV防止対策支援者養成講座を開催しています。1回目となった8月21日に

DV（ドメスティック・バイオレンス）防止対策事業がスタート！

シリーズ 男女共同参画 ④

～男と女がともに輝くまちづくり～
身近なところにもある？
DVやいかなる暴力も
許さない登米市を

このシリーズでは、市民の皆さんに男女共同参画社会について理解を深めてもらうため、市の推進事業の様子や各団体の活動状況などを紹介します。

は、講師にハーティ仙台の八幡悦子さん、山本初代さんを招き、民生委員を始めとする約20人が参加し研修会が行われました。

研修会では、市民公開講座として「DVと児童虐待」や「暴力被害者支援の実際」をテーマに、DVの意味や被害にあっている女性への支援事例などについて、実際の報道資料などを使い説明が行われたほか、講座終了後には、具体的な事例への対応を相談する個別相談も行われました。また、市では、男女共同参画社会の実現に向け、電話相談（ハートほっとダイヤル）を設置し、男女共同参画社会の啓発や取り組み、DVに関する防止対策や被害者保護、および自立支援に関する情報提供などを行っていますので、ぜひご利用ください。

【相談専用電話番号】

☎0220 (22) 2260

【相談料】 無料（電話相談に係る通話料は、ご負担いただきます）

【受付時間】 月・水・金曜日の午前9時から午後4時まで

※祝日および年末年始は除く

【問い合わせ】

企画部市民活動支援課
☎0220 (22) 2173